

2016年10月7日

報道関係者各位

ネットスカウト システムズ ジャパン株式会社

NETSCOUT、OneTouch AT G2 ネットワーク・テスターに新しい Wi-Fi 機能を追加

携帯型デバイスにより、現場の技術者やネットワーク・エンジニアは、イーサネットと Wi-Fi のトラブルシューティングやパフォーマンスの検証を迅速かつ簡単に実施可能

※本リリースは米国時間2016年9月14日に配信されたプレスリリースの抄訳です。

強力なサービス・アシュアランスとセキュリティのソリューションを組み合わせたビジネス・アシュアランス分野のマーケット・リーダーである [NETSCOUT SYSTEMS, INC.](#) (NASDAQ: NTCT) は、本日、新しい Wi-Fi 機能を搭載した OneTouch AT G2 ネットワーク・テスターの機能強化を発表しました。NETSCOUT の v5 ファームウェア・リリースに伴い、OneTouch AT に強力なトラブルシューティング機能が搭載されました。これにより、技術者やネットワーク・エンジニアは、スタジアム、テーマ・パーク、モールなど、大量のアクセス・ポイントを必要とする大容量 Wi-Fi ネットワークのパフォーマンスを迅速かつ簡単に検証することが可能になりました。この新しいファームウェアによって、OneTouch AT のユーザーは、干渉源の物理的位置も正確にピン・ポイントで特定できます。

「企業は、昨今の急速なデジタル・トランスフォーメーションに伴い、データ・センターのフェイル・セーフを確保するための投資を行っています。しかし、企業内の各アプリケーションに最も大きな影響が発生するユーザー・アクセス・ネットワークの検討が後回しになっているケースは少なくありません。NETSCOUT がリリースした OneTouch AT G2 ネットワーク・テスター向け v5 ファームウェアは、アクセス・ネットワークの接続とパフォーマンスについての検証、切り分け、トラブルシューティングを従来よりも迅速、シンプル、正確に実行して、有線および Wi-Fi 両方のユーザー・アクセスの問題に対処します」とNETSCOUT の上級副社長 Daryle DeBalskiの言葉です。

モノのインターネット (IoT) 接続デバイスのようなイーサネットや Wi-Fi に接続するエンド・デバイスが増え続けており、OneTouch AT の接続テストおよびアクセス・ネットワーク・サポート機能の強化は、問題の迅速な特定と解決やユーザー・エクスペリエンスの著しい改善に役立ちます。

OneTouch AT では、各チャンネルで 802.11 信号源と非 802.11 信号源の区別が可能になりました。非 802.11 は帯域幅のサイレント・キラーであり、Wi-Fi のパフォーマンスに重大な問題、一時停止、遅延を発生させます。新しく拡張された OneTouch AT は、2.

4GHz 帯と 5GHz 帯で、Bluetooth、電子レンジなどの非 802.11 タイプ干渉源の検出と分類に対応するため、フィールド技術者は原因を切り分けて問題を緩和できます。

OneTouch AT には、ネットワーク接続テスト結果の一元管理、コラボレーション、アーカイブ用のワークスペースとして利用可能な、Link-Live クラウド・サービスの無料のアクセス権が付属しています。Link-Live では、簡単に利用できるダッシュボードが提供され、コラボレーション、レポート作成、テスト結果の管理能力を向上します。

「OneTouch AT G2 ネットワーク・テスターの機能強化は、不足していた最前線の技術者やネットワーク・エンジニア向けの機能を補うものです」と DeBalski は結論付けます。「現在入手可能なフリーウェア・アプリケーションや他の専用テスターには、テストやレポート作成などの重要な機能がありません。さらに、Link-Live のようなテスト結果の管理リポジトリにアクセスできなければ、コラボレーションによるテスト実施は困難です。OneTouch AT は専用の自動化された携帯型ツールで、有線および無線のトラブルシューティングをシンプルかつ正確にし、さらにコラボレーションによる実行を可能にします」

OneTouch AT G2 ネットワーク・テスターには次のメリットがあります。

- 有線および Wi-Fi ネットワークの接続および健全性を同時に文書化
- WAN およびインターネット・リンクのパフォーマンスと SLA を検証
- アプリケーションの接続性と応答時間を検証
- 不良 DHCP サーバーと AP/クライアントの場所を特定
- 有線または Wi-Fi 通信でパケットを収集して、アプリケーションの問題をトラブルシューティング
- インライン VoIP 分析を実行して問題を切り分け

使用用途については、[OneTouch AT G2 ネットワーク・テスターのバーチャル・デモのページ](#)を参照してください。OneTouch AT G2 ネットワーク・テスターについての購入および有線と無線両方のトラブルシューティングについては、最寄りのNETSCOUT販売代理店または国内マスターディストリビュータ [東洋計測器](#) (Tel:03-3255-8026) にお問い合わせ下さい。

NETSCOUT SYSTEMS, INC. について

NETSCOUT SYSTEMS, INC. (NASDAQ: NTCT) は、サービス・アシュアランス、サイバー・セキュリティ、ビジネス・インテリジェンスのソリューションを強力に組み合わせたビジネス・アシュアランスを、サービス・プロバイダー、企業、官公庁の要求の厳しいネットワークに提供しているトップクラスのプロバイダーです。NETSCOUT の Adaptive Service Intelligence (ASI) テクノロジーは、サービス提供環境を継続的に監視して、パフォーマンスの問題を特定し、ネットワーク・ベースのセキュリティの脅威に関する

情報を提供し、ビジネス中断の原因となり、ユーザー・エクスペリエンスに影響する問題を迅速に解決できるようにチームを支援します。NETSCOUT は優れたサービス可視性を提供すると共に、コネクテッド・ワールドをサポートしているデジタル・インフラストラクチャを保護しています。詳細については、enterprise-jp.netscout.com を参照してください。

©2016 NETSCOUT SYSTEMS, INC. All rights reserved. NETSCOUT、NETSCOUT ロゴ、Guardians of the Connected World、Adaptive Service Intelligence、InfiniStream、InfiniStreamNG、nGenius および nGeniusONE は、米国またはその他の国、あるいはその両方における NETSCOUT SYSTEMS, INC. またはその子会社、提携会社のいずれか、あるいはそのすべての登録商標または商標です。記載されている第三者の商標は、該当する所有者の財産です。

製品のお問合せ先

ネットスカウト システムズ ジャパン株式会社
杵鞭
Email: toshiyuki.kinemuchi@netscout.com

報道関係者からのお問合せ先

ネットスカウト システムズ ジャパン株式会社
三浦
Email: Mutsuko.Miura@netscout.com